

技術情報シート

1. 技術の名称	廃棄物の比重差選別機
2. 技術の内容	特殊な網を有する高精度・高能力の比重選別機械 特殊デッキの振動と風力により、選別対象とする原料を比重差により重量物、軽量物及び最良質の砂に仕分けする。特に厚みを捉えることで比類なき高性能を実現している。 対象とする原料により、選別パラメータを選ぶ。 デッキの角度、振動数及び送風量、更に網の規格等。 特に、網の研究開発により著しく精度や能力を高めたものである。
3. 技術の概要	
技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格	比重差を利用した高精度・高能力の選別機械 【技術の目的・用途】 産業廃棄物の中間処理は多くの場合、破碎処理を要する。本機器はその際に発生する細粒物の処理を行うものである。また、震災等の不燃性ガレキの処理では細粒砂の処理を視野に入れている。 風力選別機、磁力選別機等機械選別の対象となる原料と、手選別処理を要する原料に仕訳した後に、概ね 50mm 以下程度の残渣が発生する。この残渣は旧来より最終処分の対象となっていたが、当該機械で選別する事が可能となり、建設系廃材のリサイクル率が飛躍的に高まった。 従来の機械処理や人手による選別が適わない、細粒物の高精度且つ高能力選別処理に用途が見出された。 【技術の特長】 選別用のデッキを中心として、デッキ振動機構、デッキへの送風機構、選別対象物供給機構、集じん機構等から成ります。 デッキの振動は、偏芯シャフトの回転から得られる楕円の振幅を利用し、送風機構は外部のプロアーを使用する。 巧みに振動と風を操り、選別対象物が跳ねながら選別される。 選別対象物は大きさ及び形状が著しく異なるため、数値により表現する事は困難だが、概ね最大 2.0G 程度の加速度を与え、最大で数メートル程度の空筒風速を有した風により、各々異なったベクトルを発生させます。 また当該技術は、選別対象物の厚みにも着目しています。その相違を巧みに捉える事で選別を促進している。 この技術により他のエアーターブル式比重選別機とは、その精度において大きく異なります。 【実績】 廃棄物処理設備への導入実績で 260 台（2012 年 12 月末） 北海道から九州まで万遍なく出荷しているが、海外への出荷は無い。早期の周知を要する。 【価格又はその問い合わせ先】 8,000,000 円～30,000,000 円（集じん設備等の付帯設備を含む） 参考： 建設系混合廃材残渣（50mm 以下の不燃性ガレキ） 10 m³/時間の処理：比重差選別機 SHB-25 型機一式で≒30,000,000 円

4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理(震災時発生の不燃性ガレキ処理等)、リサイクル(マテリアル・サーマル)
②対象廃棄物	廃プラスチック、ペットボトル、食品・生ごみ、建設廃棄物(震災時発生の不燃性ガレキ等)、家電製品、蛍光管、電子製品、携帯電話、自動車、廃タイヤ、その他(工場清掃ごみ(ゼロエミッション))
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、技術提供・供与、コンサルティング
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	アジア全域(輸出制限のない国に限る)、中東地域、カナダ、オーストラリア、北米地域
6. 検索キーワード	選別、リサイクル、廃棄物、産廃、都市ごみ
7. 問合先窓口・担当者	原田産業株式会社 営業本部： 原田、吉川 営業部： 植原 TEL:81-48-786-5555 FAX:81-48-786-5554 E-mail: eigyo@haradasangyo.co.jp